

5. 講師依頼に関しては公的、私的医療機関が多く40%以上であった。(図21)

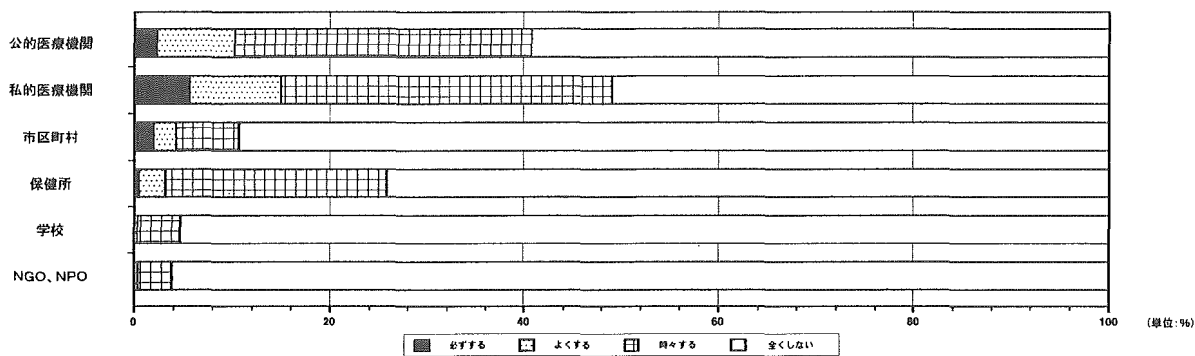


図21 健康教育の講師の依頼

D.骨粗鬆症に対する健康教育について

1. 骨粗鬆症の企画・実施・評価に関する依頼については、市区町村に対してはほとんどされていない状態であった。(図22, 23, 24)

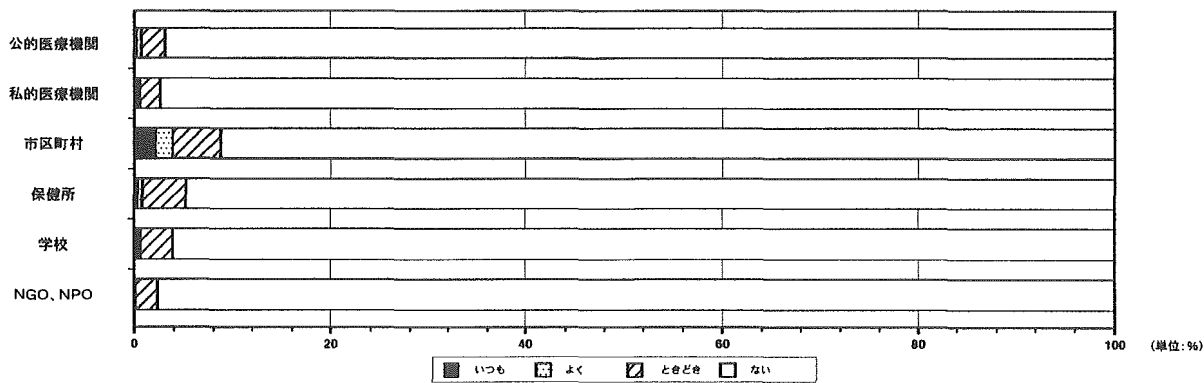


図22 企画についての協力依頼

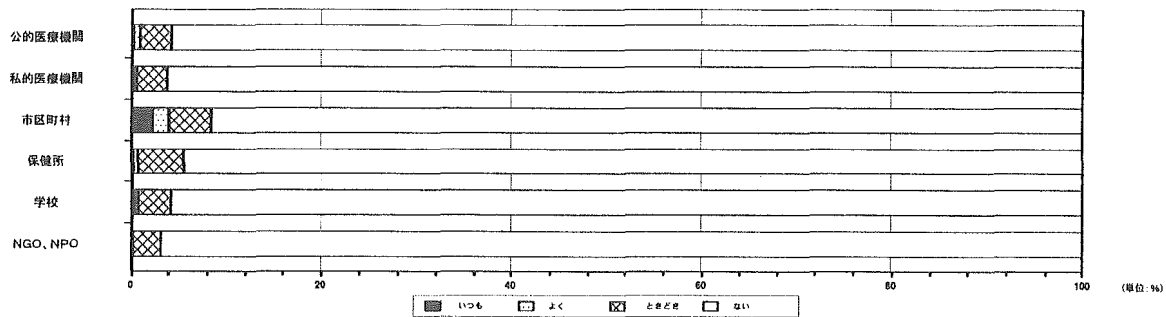


図 2.3 実施についての協力依頼

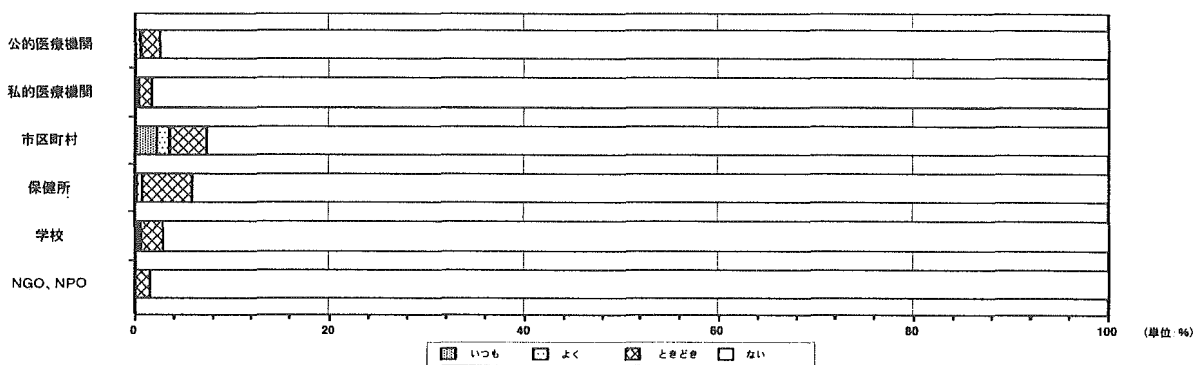


図 2.4 評価についての協力依頼

2. 市区町村の行う教育の広報については他の団体に対してあまり行われていないことがわかった。  
(図 2.5)

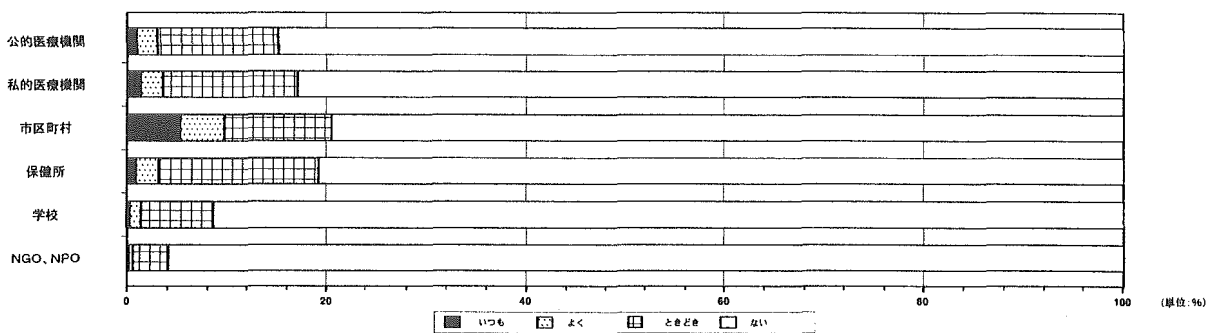


図 2.5 健康教育の広報

3. 他の団体の健康教育の内容把握については比較的行われていたが、NGO, NPOの教育についてはあまり把握されていないことが示唆された。(図 2.6)

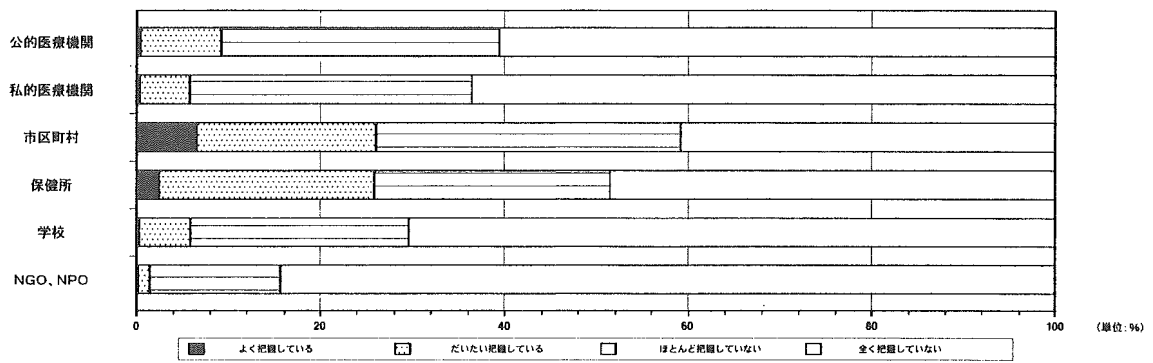


図 26 他の団体の教育内容の把握

4. 他の団体に対する教育についての講習や情報交換も市区町村以外は少ない傾向が示唆された。

(図 27)

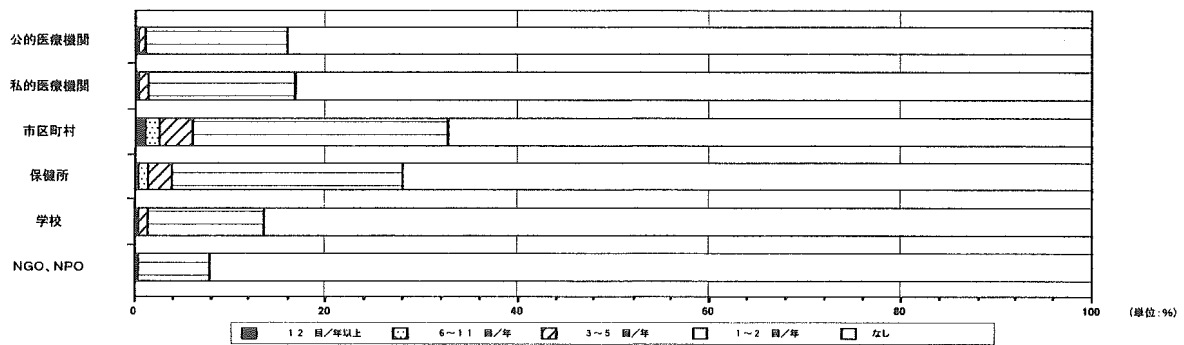


図 27 他の団体との教育方法等についての情報交換

5. 講師依頼においては私的、公的医療機関が多いが保健所に対する依頼もみられた。(図 28)

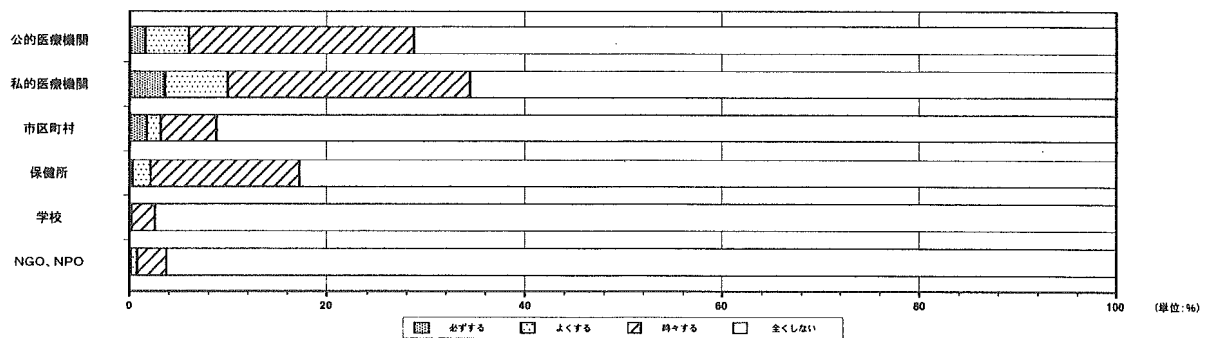


図 28 健康教育の講師の依頼

E. 禁煙に対する健康教育について

1. 禁煙に関する健康教育の企画実施評価に対する依頼は、高血圧・糖尿病等と違い学校からの依頼が非常に多くなる。この理由の一つには教育現場におけるたばこ対策が盛んであることがあげられる。

(図29, 30, 31)

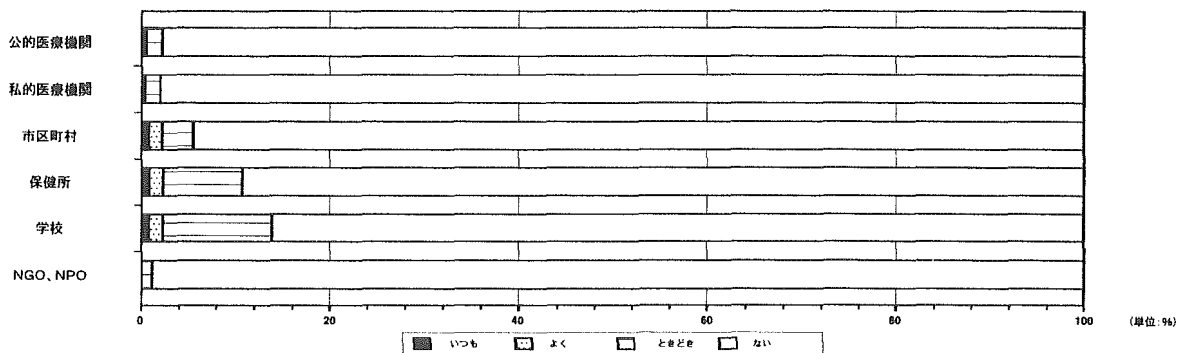


図29 企画についての協力依頼

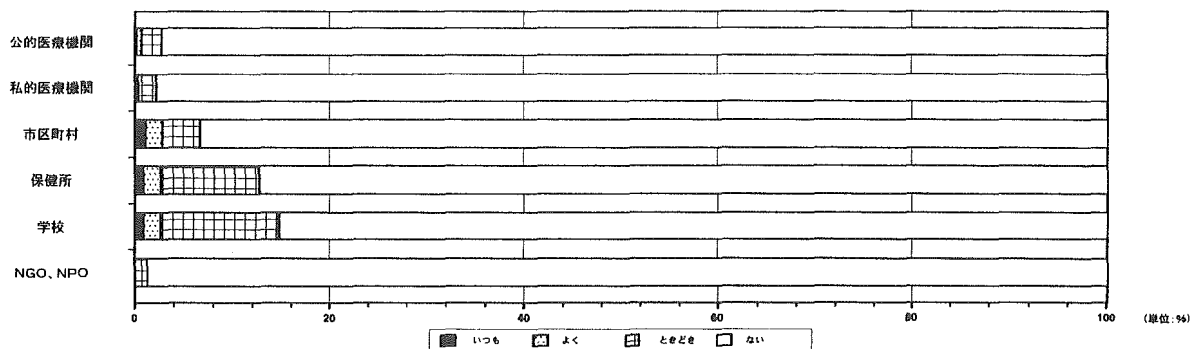


図30 実施についての協力依頼

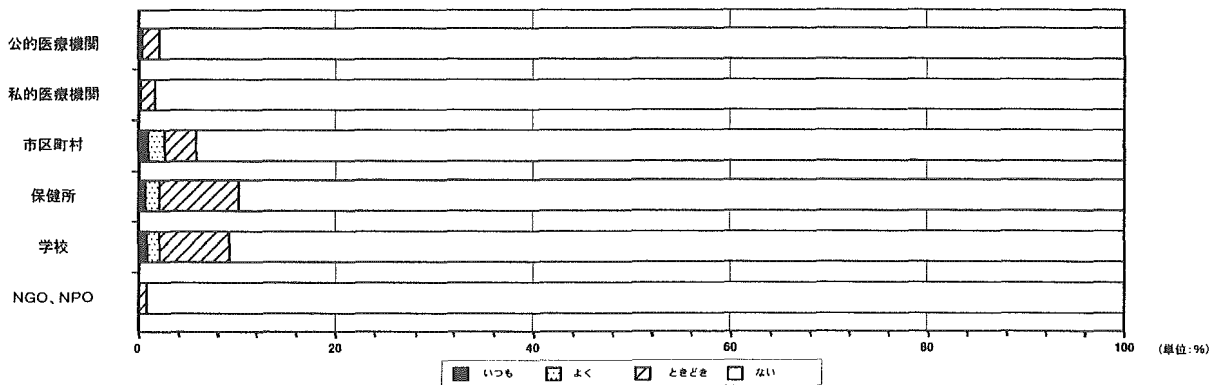


図31 評価についての協力依頼

2. 健康教育の広報については、学校、保健所、市区町村が同程度であった。しかし20%以下であり十分広報がされているとはいえない状況であった。(図32)

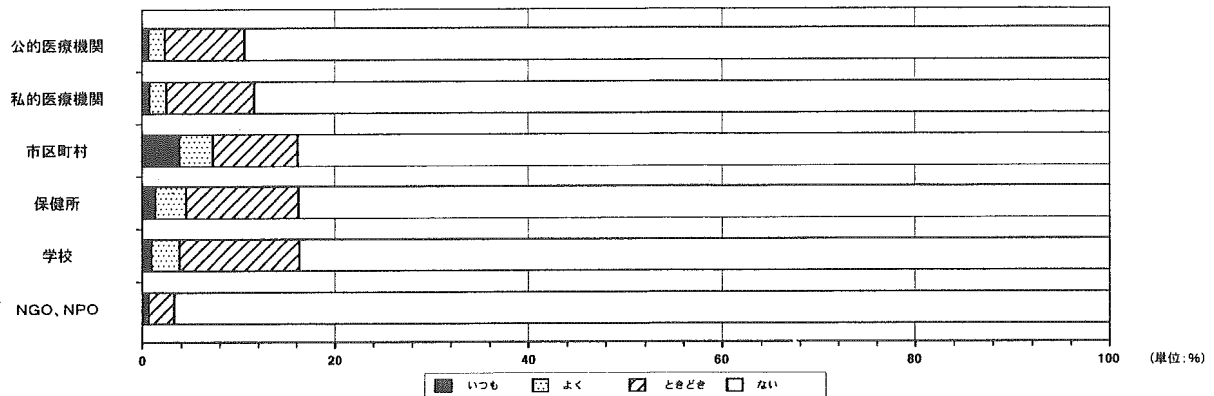


図32 健康教育の広報

3. 禁煙教育の内容の把握についてはほとんどされていない状態であった。比較的されているのは保健所における教育であった。(図33)

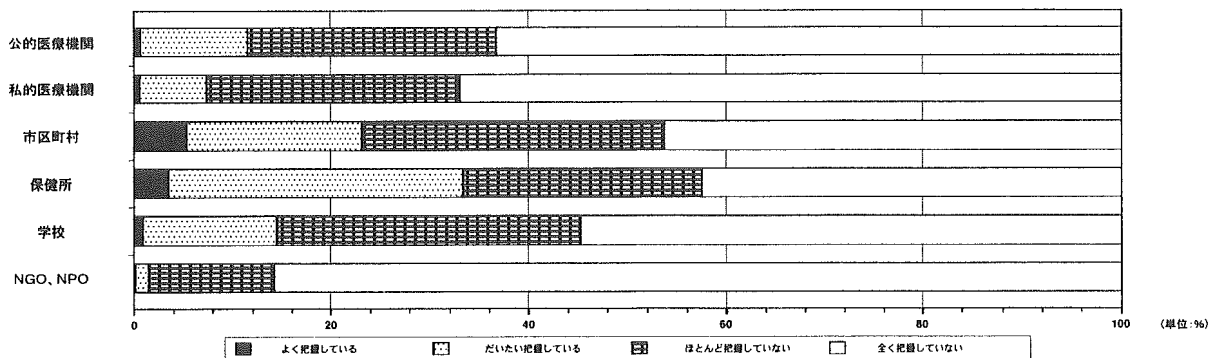


図33 他の団体の教育内容の把握

4. 他の団体に対する健康教育についての情報交換は保健所、市区町村、学校が多い傾向がみられた。しかし頻度としては年1~2回程度であった。(図34)

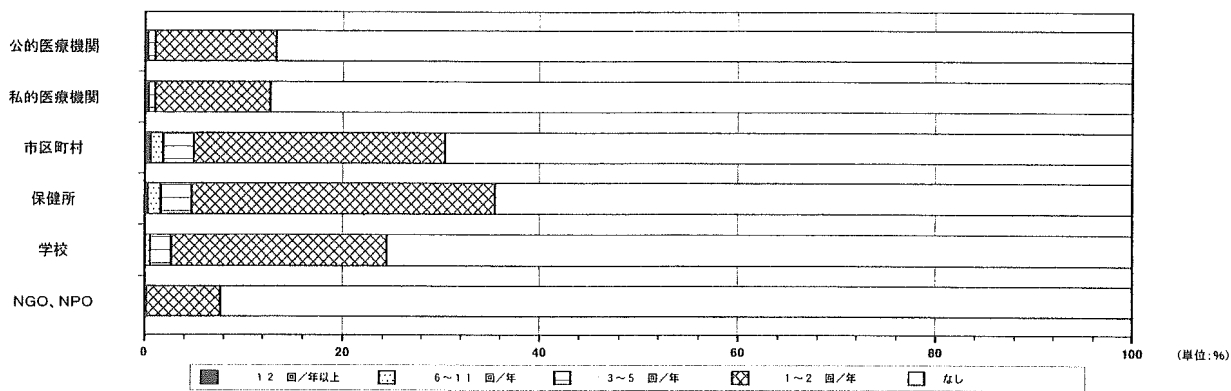


図34 他の団体との教育方法等についての情報交換

5. 講師依頼については保健所、私的医療機関、公的医療機関が多く医療関係者が必要であることが伺われた。(図35)

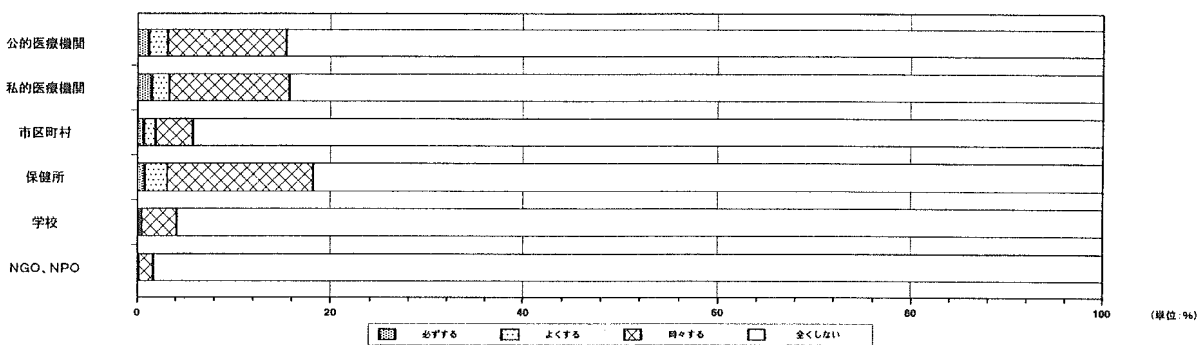


図35 健康教育の講師の依頼

## F. エイズに対する健康教育について

1. エイズに対する健康教育の企画、実施、評価についての依頼は学校からのものが他の団体に比して多い傾向がみられた。(図36, 37, 38)

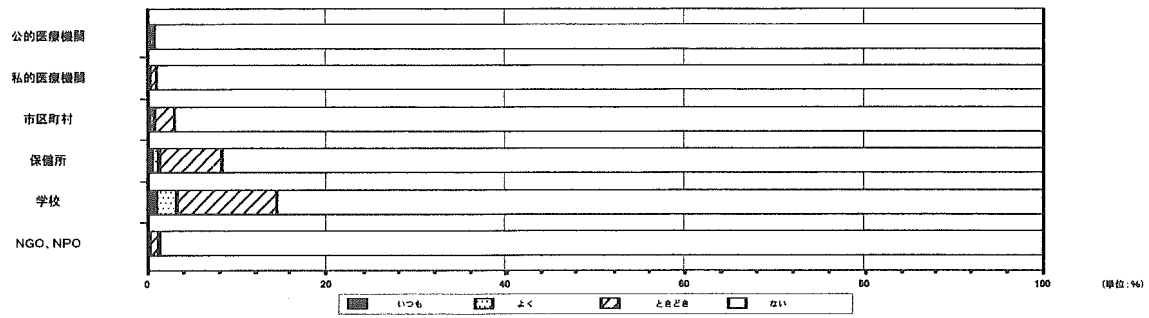


図3-6 企画についての協力依頼

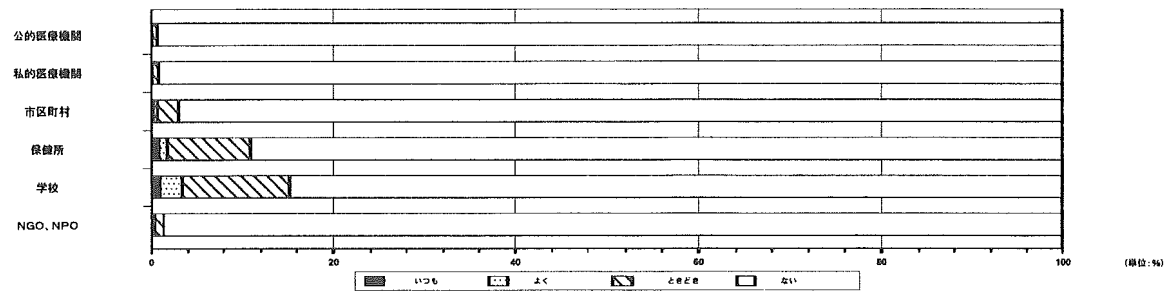


図3-7 実施についての協力依頼

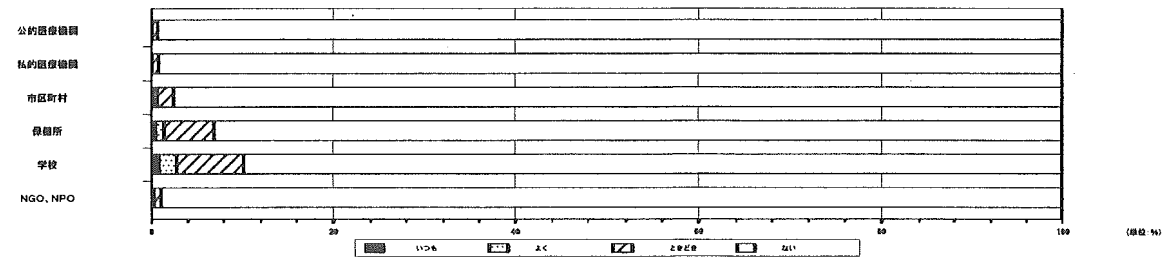


図3-8 評価についての協力依頼

2. 健康教育に関する広報も学校に対するものが多く、エイズ教育においては市区町村と学校の結びつきが大きいことが伺われた。(図3-9)

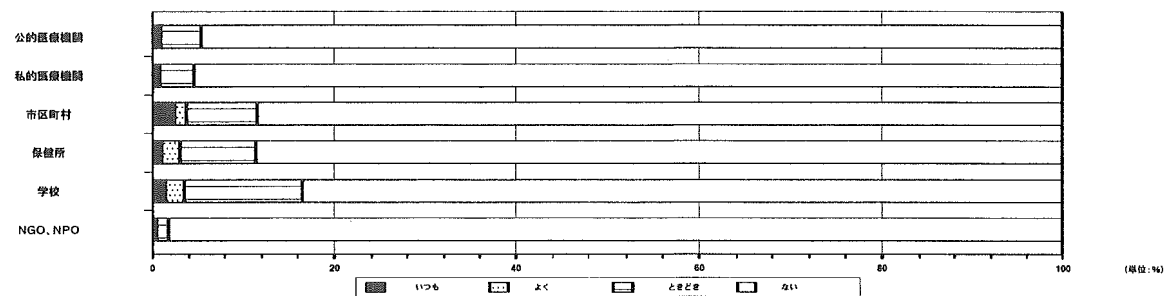


図3-9 健康教育の広報

3. 教育内容の把握においては学校、保健所、市区町村のものがよく把握されていた。(図40)

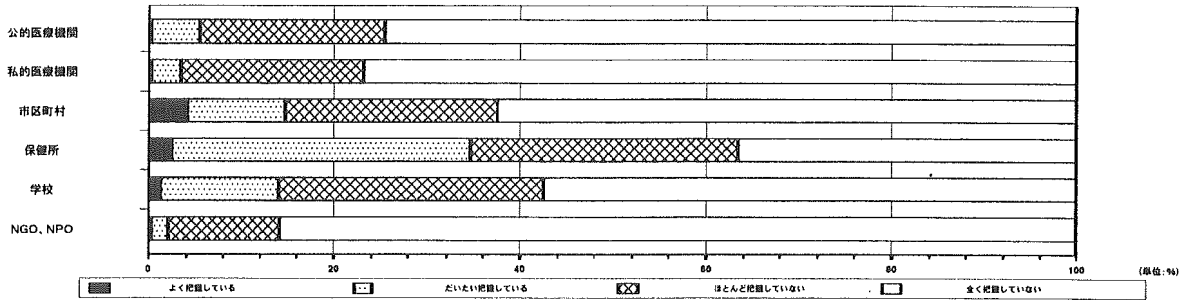


図40 他の団体の教育内容の把握

4. 教育方法の講習や情報交換は保健所、学校に対するものが多かった。(図41)

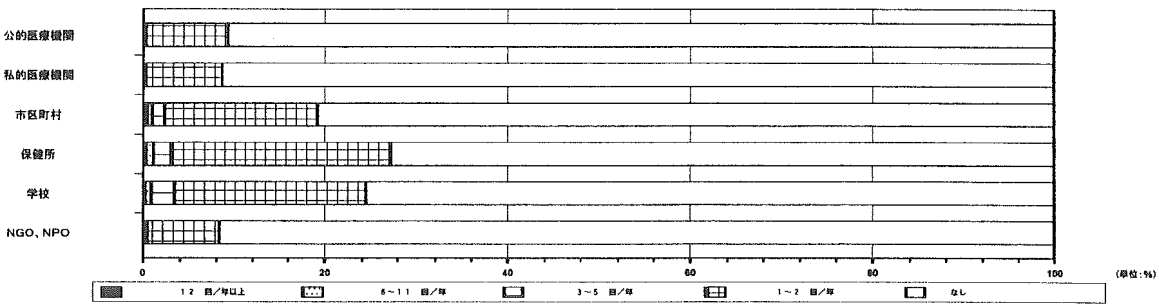


図41 他の団体との教育方法等についての情報交換

5. 講師の依頼に関しては、保健所からが多かった。(図42)

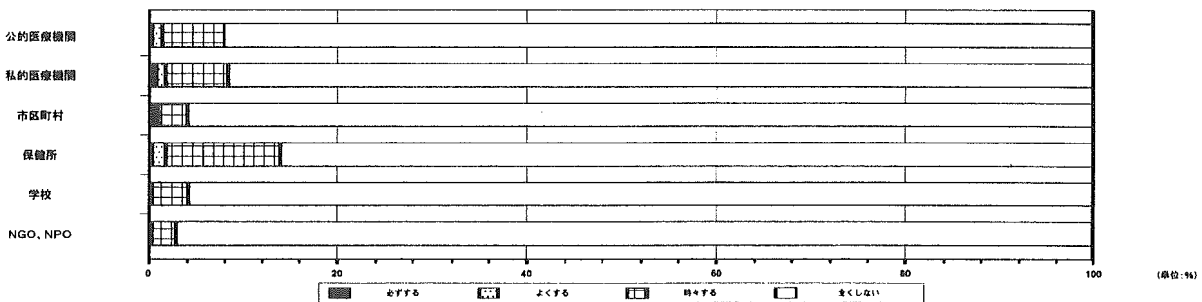


図42 健康教育の講師の依頼



## まとめ

市区町村における健康教育は保健所と比較して、あまり機能していない傾向がみられた。専門職の人員数の問題もあろうかと考えられるが、行政における健康教育の主体は現在の時点では保健所であることが伺えた。現実には健康教育を施行しているかどうかは別にしても、他団体の健康教育の実態の把握は必要であると考えられる。特に市区町村には健康診査のデータがあり、要指導の受診者の健康指導の面からも、どの団体がどこでどのような健康教育を行っているかは十分把握し情報を提供する必要があると考えられる。また、市区町村が健康教育を行っている場合、その情報を発信することは他団体の健康教育との相互補完や、整合性を保つ上でも必要でないかと考えられた。

保健所においては健康教育を2群に分けられたが、市区町村の健康教育においては同じ傾向はあるものの、保健所ほどは明確には出なかった。やはり、学校からは行政における健康教育は主として保健所が行っていると考えられていることが示唆され、今後、市区町村が健康教育に力を入れる場合、その広報が重要になることが考えられた。

## 企業における健康教育

企業に対して施行したアンケート調査は保健所、市区町村に対するものと違うため、健康教育における保健所、市区町村の連携について検討した。連携状況は下記図1の如くであった。

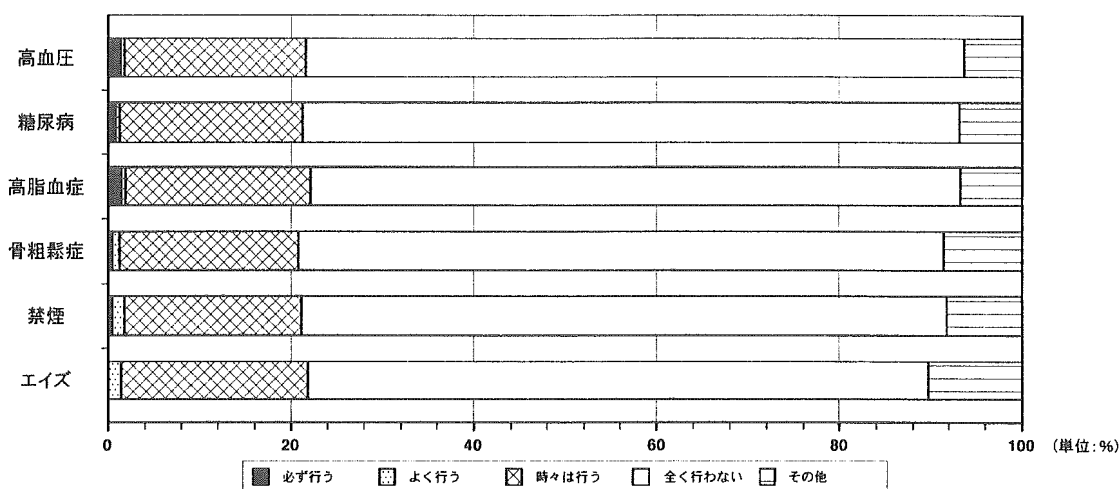


図1 健康教育施行時における保健所、市区町村との連携

連携は60%以上で行われていないことが明らかになった。行う場合においても時々であり、基本的には独自に健康教育を行っていることが伺われた。企業の従業員等は労働年齢の人々であり、将来的な健康のためによりよい生活習慣をつけることが必要な人々である。保健所や市区町村が主として高齢期を対象にしていることを考慮すると、連続的などぎれのない健康教育をするためには保健所、市区町村と連携をとって年齢に最適な健康教育を行うことが必要であると考えられた。そのためには、企業で行っている健康教育の内容等の情報を保健所、市区町村に対し積極的に示す必要があるのではないかと考えられた。

## 学校における防煙教育

学校に対しては主として防煙教育について他団体からの防煙教育のアプローチがあったかについて検討した。結果は図1の如くであった。

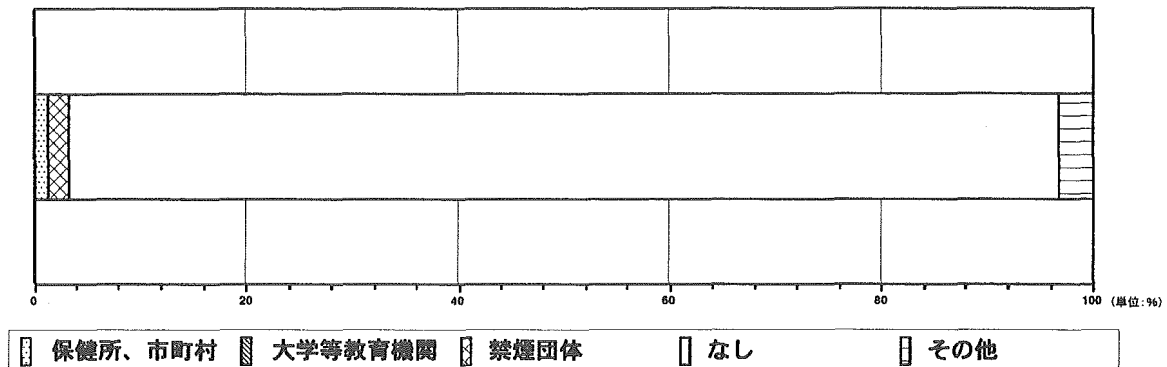


図1 他団体からの防煙教育のアプローチ

この結果を見ると、他団体からの防煙教育のアプローチはほとんどなく、行政と、禁煙団体からのアプローチがわずかにあっただけである。この市だけの問題であるかもしれないが、行政からの積極的なアプローチが必要ではないかと考えられた。特に「健康日本21」においては未成年者の喫煙率を0%にすることに異論のある都道府県がないことを考えるともっと積極的なアプローチがあってもよかったですのではないかと考えられる。

## 総括

ソーシャルマーケティングの中で promotion について調査したが、全体的にいえることはどの団体においても健康教育についての promotion は不十分ではないかという点である。特に生活習慣病の予防については、生活習慣は急に変えられないものであり、学校、企業、行政等が一体となって推進して初めて達成できると考えられる。しかし現状では、それぞれの団体が、個々にあまり連絡を取らず施行しており、社会全体としてどのように勧めていくかの観点が未だ不十分であることが示唆された。伝達手段については今回調査をしなかったが、テレビ、ラジオ、インターネット等様々な方法をいかにうまくミックスし使用していく以前に、相互間の連絡を密に取り連携を持つ必要性が強く示唆された。今回の調査では保健所が比較的情報を持っていることがわかった。そこで、保健所を核とした地域健康教育ネットワークの樹立が必要ではないかと考える。次年度以降についてはこの結果を基に効果的な広報やネットワークの確立について検討していきたい。

## 研究班

### 主任研究者

中原 俊隆 京都大学大学院医学研究科 教授

### 研究協力者

里村 一成 京都大学大学院医学研究科 助手

野網 恵 京都大学大学院医学研究科 研究生

曾根 智史 国立医療科学院 室長

武村 真治 国立医療科学院 研究員

# 資料

**A. 高血圧教育について**

1. 以下の団体から教育の企画、実施、評価に対して協力等の依頼がありますか

1. いつも 2. よく 3. ときどき 4. ない

団体	企画	実施	評価
公的医療機関			
私的医療機関			
市区町村			
保健所			
学校			
NGO, NPO			

2. 以下の団体に対して貴施設の行う健康教育の広報活動はよく行われますか。

1. いつも 2. よく 3. ときどき 4. ない

公的医療機関		保健所	
私的医療機関		学校	
市区町村		NGO, NPO	

3. 以下の団体の行う教育（内容や実施状態）を把握されていますか

1. よく把握している 2. だいたい把握している 3. ほとんど把握していない 4. 全く把握していない

公的医療機関		保健所	
私的医療機関		学校	
市区町村		NGO, NPO	

4. 以下の団体に対して教育の方法等についての講習会あるいは情報交換会を開催されたことがありますか

1. 年12回以上 2. 年6～11回 3. 年3～5回 4. 年1～2回 5. なし

公的医療機関		保健所	
私的医療機関		学校	
市区町村		NGO, NPO	

5. 以下の団体に講師依頼等をされますか

1. 必ずする 2. よくする 3. 時々する 4. 全くしない

公的医療機関		保健所	
私的医療機関		学校	
市区町村		NGO, NPO	

## B. 糖尿病教育について

1. 以下の団体から教育の企画、実施、評価に対して協力等の依頼がありますか

1. いつも 2. よく 3. ときどき 4. ない

団体	企画	実施	評価
公的医療機関			
私的医療機関			
市区町村			
保健所			
学校			
NGO, NPO			

2. 以下の団体に対して貴施設の行う健康教育の広報活動はよく行われますか。

1. いつも 2. よく 3. ときどき 4. ない

公的医療機関		保健所	
私的医療機関		学校	
市区町村		NGO, NPO	

3. 以下の団体の行う教育（内容や実施状態）を把握されていますか

1. よく把握している 2. だいたい把握している 3. ほとんど把握していない 4. 全く把握していない

公的医療機関		保健所	
私的医療機関		学校	
市区町村		NGO, NPO	

4. 以下の団体に対して教育の方法等についての講習会あるいは情報交換会を開催されたことがありますか

1. 年12回以上 2. 年6～11回 3. 年3～5回 4. 年1～2回 5. なし

公的医療機関		保健所	
私的医療機関		学校	
市区町村		NGO, NPO	

5. 以下の団体に講師依頼等をされますか

1. 必ずする 2. よくする 3. 時々する 4. 全くしない

公的医療機関		保健所	
私的医療機関		学校	
市区町村		NGO, NPO	

## C. 高脂血症教育について

1. 以下の団体から教育の企画、実施、評価に対して協力等の依頼がありますか

1. いつも 2. よく 3. ときどき 4. ない



団体	企画	実施	評価
公的医療機関			
私的医療機関			
市区町村			
保健所			
学校			
NGO, NPO			

2. 以下の団体に対して貴施設の行う健康教育の広報活動はよく行われますか。

1. いつも 2. よく 3. ときどき 4. ない

公的医療機関		保健所	
私的医療機関		学校	
市区町村		NGO, NPO	

3. 以下の団体の行う教育（内容や実施状態）を把握されていますか

1. よく把握している 2. だいたい把握している 3. ほとんど把握していない 4. 全く把握していない

公的医療機関		保健所	
私的医療機関		学校	
市区町村		NGO, NPO	

4. 以下の団体に対して教育の方法等についての講習会あるいは情報交換会を開催されたことがありますか

1. 年12回以上 2. 年6～11回 3. 年3～5回 4. 年1～2回 5. なし

公的医療機関		保健所	
私的医療機関		学校	
市区町村		NGO, NPO	

5. 以下の団体に講師依頼等をされますか

1. 必ずする 2. よくする 3. 時々する 4. 全くしない

公的医療機関		保健所	
私的医療機関		学校	
市区町村		NGO, NPO	

#### D. 骨粗鬆症教育について

1. 以下の団体から教育の企画、実施、評価に対して協力等の依頼がありますか

1. いつも 2. よく 3. ときどき 4. ない

団体	企画	実施	評価
公的医療機関			
私的医療機関			
市区町村			
保健所			
学校			
NGO, NPO			

2. 以下の団体に対して貴施設の行う健康教育の広報活動はよく行われますか。

1. いつも 2. よく 3. ときどき 4. ない

公的医療機関		保健所	
私的医療機関		学校	
市区町村		NGO, NPO	

3. 以下の団体の行う教育（内容や実施状態）を把握されていますか

1. よく把握している 2. だいたい把握している 3. ほとんど把握していない 4. 全く把握していない

公的医療機関		保健所	
私的医療機関		学校	
市区町村		NGO, NPO	

4. 以下の団体に対して教育の方法等についての講習会あるいは情報交換会を開催されたことがありますか

1. 年12回以上 2. 年6～11回 3. 年3～5回 4. 年1～2回 5. なし

公的医療機関		保健所	
私的医療機関		学校	
市区町村		NGO, NPO	

5. 以下の団体に講師依頼等をされますか

1. 必ずする 2. よくする 3. 時々する 4. 全くしない

公的医療機関		保健所	
私的医療機関		学校	
市区町村		NGO, NPO	

### E. 禁煙教育について

1. 以下の団体から教育の企画、実施、評価に対して協力等の依頼がありますか

1. いつも 2. よく 3. ときどき 4. ない

団体	企画	実施	評価
公的医療機関			
私的医療機関			
市区町村			
保健所			
学校			
NGO, NPO			

2. 以下の団体に対して貴施設の行う健康教育の広報活動はよく行われますか。

1. いつも 2. よく 3. ときどき 4. ない

公的医療機関		保健所	
私的医療機関		学校	

市区町村		NGO, NPO	
------	--	----------	--

3. 以下の団体の行う教育（内容や実施状態）を把握されていますか

1. よく把握している 2. だいたい把握している 3. ほとんど把握していない 4. 全く把握していない

公的医療機関		保健所	
私的医療機関		学校	
市区町村		NGO, NPO	

4. 以下の団体に対して教育の方法等についての講習会あるいは情報交換会を開催されたことがありますか

1. 年12回以上 2. 年6～11回 3. 年3～5回 4. 年1～2回 5. なし

公的医療機関		保健所	
私的医療機関		学校	
市区町村		NGO, NPO	

5. 以下の団体に講師依頼等をされますか

1. 必ずする 2. よくする 3. 時々する 4. 全くしない

公的医療機関		保健所	
私的医療機関		学校	
市区町村		NGO, NPO	

## F エイズの教育について

1. 以下の団体から教育の企画、実施、評価に対して協力等の依頼がありますか

1. いつも 2. よく 3. ときどき 4. ない

団体	企画	実施	評価
公的医療機関			
私的医療機関			
市区町村			
保健所			
学校			
NGO, NPO			

2. 以下の団体に対して貴施設の行う健康教育の広報活動はよく行われますか。

1. いつも 2. よく 3. ときどき 4. ない

公的医療機関		保健所	
私的医療機関		学校	
市区町村		NGO, NPO	

3. 以下の団体の行う教育（内容や実施状態）を把握されていますか

1. よく把握している 2. だいたい把握している 3. ほとんど把握していない 4. 全く把握していない

公的医療機関		保健所	
私的医療機関		学校	
市区町村		NGO, NPO	

4. 以下の団体に対して教育の方法等についての講習会あるいは情報交換会を開催されたことがありますか

1. 年12回以上 2. 年6~11回 3. 年3~5回 4. 年1~2回 5. なし

公的医療機関		保健所	
私的医療機関		学校	
市区町村		NGO, NPO	

5. 以下の団体に講師依頼等をされますか

1. 必ずする 2. よくする 3. 時々する 4. 全くしない

公的医療機関		保健所	
私的医療機関		学校	
市区町村		NGO, NPO	

誠に御協力ありがとうございました。